

計画の名称	都市と緑が調和する一体的な市街地の形成②												
計画の期間	令和04年度 ～ 令和08年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	豊田市												
計画の目標	【交通の円滑化と安全で快適な市街地の形成】 ・名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業による踏切除却に併せて、交通渋滞の緩和による円滑な道路ネットワークの形成と歩行者空間の確保による駅アクセス機能の向上と地域住民の安全性・利便性の向上を図る。 ・主要幹線道路としての交通の分散化、円滑化を図ることにより、安全で快適なまちづくりによる良好な市街地形成を図る。 【市街地における緑の拠点の確保】 ・公園の整備によって緑の拠点を確保し、身近に感じる公園緑地の市民満足度の向上を図る。 ・地域拠点として市民が身近に感じられる公園整備を行う。また、グリーンインフラ事業により、地域交流活発化、緑化推進、雨水浸透機能向上、子育て環境向上、公園緑地の利用満足度向上、地域の魅力向上を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	10,302	A	10,302	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和4年度	令和6年度	令和8年度
1	若林駅の乗降客数を5,958人（現況値）（連続立体交差事業詳細設計協議時）から、6,240人（R8）に拡大 名鉄若林駅の乗降客数をを調査する。			
		5958人	6100人	6240人
2	既存の幹線道路の交通量を25%削減（交通量12,200台/日 → 9,150台/日） 一般県道官上知立線の交通量を調査する。			
		0%	0%	25%
3	市民意識調査において、「公園や緑地が身近にある」と回答した人の平均値4.56（現況値）から4.60（R8末）に増加 市民意識調査において、「公園や緑地が身近にある」と回答した人の平均値（満足度1～7で回答）			
		456ポイント	456ポイント	460ポイント
4	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業において、四郷駅周辺地区の公園を利用した地域の活動開催数12回を達成する グリーンインフラ活用型都市構築支援事業において、四郷駅周辺地区の公園を利用した自治区や地域活動の開催数を調査する			
		0回	0回	12回
5	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業において、四郷駅周辺地区の「啓発・学習型施設」を活用した緑化啓発活動数を0（現況値）から4（R8末）に増加させる グリーンインフラ活用型都市構築支援事業において、四郷駅周辺地区の「啓発・学習型施設」を活用した緑化啓発活動数を調査する			
		0回	0回	4回
6	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業において、四郷駅周辺地区の雨水浸透量を448m3/h増加させる グリーンインフラ活用型都市構築支援事業において、四郷駅周辺地区の雨水浸透量の増加分を令和3年度当初を0として算出する			
		0m3/h	0m3/h	448m3/h

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和4年度	令和6年度	令和8年度
7	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業において、寺部土地区画整理地区の雨水浸透量を733m3/h増加させる			
	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業において、寺部土地区画整理地区の雨水浸透量の増加分を令和3年度当初を0として算出する	0m3/h	0m3/h	733m3/h
8	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業において、寺部土地区画整理地区の市有住宅用地の売却数を9（現況値）から34（R8末）に増加させる			
	グリーンインフラ活用型都市構築支援事業において、寺部土地区画整理地区の市有住宅用地の売却数を調査する	9画地	9画地	34画地
備考等				
個別施設計画を含む		－	国土強靱化を含む	－
定住自立圏を含む		－	連携中枢都市圏を含む	－
流域水循環計画を含む		－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	豊田市	直接	豊田市	S街路	新設	（都）若林高架側道 2 号 線	道路新設 L=526m	豊田市	■	■	■	■		300		－
	A01-002	街路	一般	豊田市	直接	豊田市	S街路	新設	（都）若林高架側道 3 号 線	道路新設 L=453m	豊田市	■	■	■	■		883		－
	A01-003	街路	一般	豊田市	直接	豊田市	S街路	新設	（都）若林駅前線	道路新設 L=87m 駅前広場 A=5700㎡	豊田市	■	■	■	■	■	404		－
	A01-004	街路	一般	豊田市	直接	豊田市	S街路	改築	（都）若林東西線（連立 工区）	道路改築 L=123m	豊田市	■	■	■	■		342		－
	A01-005	街路	一般	豊田市	直接	豊田市	S街路	新設	（都）豊田刈谷線	道路新設 L=1434m	豊田市	■	■	■	■	■	4,164		－
											小計						6,093		
都市公園・緑地等事業	A12-006	公園	一般	豊田市	直接	豊田市	－	－	都市公園事業（中央公園 第二期整備）	事業区域面積 A=23.5ha	豊田市	■	■	■	■	■	2,657	1.38	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-007	公園	一般	豊田市	直接	豊田市	－	－	グリーンインフラ活用型 都市構築支援事業（四郷 駅周辺地区）	事業区域面積 A=47.9ha	豊田市	■	■	■	■		112		－	
	A12-008	公園	一般	豊田市	直接	豊田市	－	－	グリーンインフラ活用型 都市構築支援事業（寺部 土地区画整理地区）	事業区域面積 A=20.9ha	豊田市	■	■	■	■		198		－	
	A12-009	公園	一般	豊田市	直接	豊田市	－	－	都市公園事業（高岡公園 ）	事業区域面積 A=8.5ha	豊田市		■	■	■	■	210	6.36	－	
												小計						3,177		
道路事業	A01-010	街路	一般	豊田市	直接	豊田市	S街路	改築	（都）若林東西線（東工 区）	道路改築 L=432m	豊田市	■	■	■	■	■	1,032		－	
												小計						1,032		
											合計						10,302			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05			
配分額 (a)	243	424			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	243	424			
前年度からの繰越額 (d)	0	9			
支払済額 (e)	234	429			
翌年度繰越額 (f)	9	4			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

市街地整備

計画の名称	62 都市と緑が調和する一体的な市街地の形成②	交付対象	豊田市
計画の期間	令和4年度～令和8年度(5年間)		

